



鈴木 靖宏 議員(自民佐野)

質問方式 一問一答
保育園の諸問題について

Q 発達障害児が増えているようなデータがあるが、※すこやか保育を今後どのように対応していくのか。

A ことども福祉部長
現在保育士を加配して、個別の指導計画を立てて保育しており、このうち約80%の児童が週1回程度の療育支援を受けていますが、やはり早期に適切な支援を受けることが重要と考えます。そのため、健康増進課では乳幼児健診や発達相談により早期発見に努めており、保育園でも入園申込みの際に発達障害などが疑われる場合や、入園後にそのような傾向がみられた場合は、医師や関係部署と連携し、すこやか保育を受けられるよう対応しています。

その他の質問
☆界小学校施設整備について

※すこやか保育とは・・・
児童の障がいの程度又は発育若しくは発達の段階に応じた支援及び保育のこと。



藤沼 一弘 議員

質問方式 一括質問 一括答弁
※骨髄バンクについて

Q 佐野市内の骨髄提供者いわゆるドナーに対し、市として条例や規則を制定し、支援すべきと考えるが見解を伺いたい。

A 健康医療部長
骨髄移植が必要な方が見つかった際、ドナーについては骨髄提供のため仕事を休み、何日かは入院することになりますので、その辺の心身の負担が軽減されるような支援について、平成29年度からの実施を検討しているところです。また、要綱の整備については、ドナー本人に対する支援とあわせて、事業者への支援も検討しており、金額的なものについては他市の状況を参考に今後整備していきたいと考えています。

その他の質問
☆子どもの貧困問題について
☆フードバンクについて

※骨髄バンクとは・・・
骨髄バンクとは骨髄移植を希望する患者さんのために、健康な人(非血縁者)のHLAデータ(ヒトの免疫に関わる重要な分子)をあらかじめ調べて登録しておく公的機関。



鶴見 義明 議員(日本共産党議員団)

質問方式 一問一答
教員の労働環境の改善について

Q 健康障害のリスクが高まるとされる時間外労働の過労死ラインが月平均80時間以上と言われている。身体的ストレス、精神的ストレスの対応が必要だと考える。50人以下の事業所では、対象外の教員1人1人のストレスチェックを教育委員会全体を1つの企業として検討すべきと質問したが、その後の検討状況を伺いたい。

A 教育長
ストレスチェックを実施する場合は特定の学校ではなく、全教職員を対象にすべきだと考えています。現在、平成29年度の実施を目的にし、教育委員会で研究を進めているところです。

その他の質問
☆葛生地区公民館について

